

InterRidge-Japan 連絡会

日時 2020年7月20日 7月16日(木) 13:00-14:00

Zoomによるオンライン会議

出席者(順不同) 馬場, 浅田, 阿部, 島, 多田, 松本, 松野, 土岐, 富士原, 浦辺, 小原, 針金, 秋澤, 佐藤(暢), 田中, 高澤, 熊谷, 渡部, 周, 石橋, 道林, 鈴木, 川口, 佐藤(利), 山中, 森下, 藤井, 沖野

1. 国際情勢(川口)

- 通常と3ヶ月遅れでフランスから韓国へオフィスが移転.
- コロナ禍で活動の進展はあまりないが, StComは顔合わせのオンライン会議を実施.
- オンラインの講義について検討中

2. 国内情勢(沖野)

- 今年度のメンバーシップ費はJAMSTECと大海研で分割して支払い済.
- StCom委員の川口さんの任期が今年までなので, 次期を考える. 渡部裕美さんをお願いできないか.
- 昨年度は, IR集会を大海研共同利用を利用して柏で実施. 特別セッションは「海洋地殻」でオマーン掘削の話題を中心に. 各日50名程度が参加し, 学生発表多数.
- 今年度はIR集会はないが, 関連として沖縄トラフのシンポ(6月予定が10-11月に延期), ドレッジ勉強会が大海研共同利用で実施される予定.
- 来年度の集会についての意見交換.
 - 観測だけでなくモデルや実験を取りこんだテーマ設定
 - 白鳳丸の世界一周について特集したらどうか
 - 海嶺オンリーでなく, 広く海洋底科学を含められる形で

3. そのほか情報交換

- 深江丸の実習は中止. 単位互換制度の開始(島)
- 雑誌「新地球」創刊. 日本語レビュー誌(秋澤)
<https://sites.google.com/view/mantlepress/home>
- 学会不要論(?)の紹介(川口)
<http://www.jamstec.go.jp/sugar/j/research/20200414/>
- 北極船WG(テクトニクス)の報告(佐藤暢)
- 有人潜水存続の危機. 海保測量船4隻をアカデミア側から利用要望を出せないか.(小原)